

第4回逗子海水浴場のあり方検討会 概要

平成26年7月8日(火) 14:00~16:00

逗子市役所5階 第7会議室

1. 開会

- ・事務局があり方検討会は傍聴できることと、メディアの頭撮りについて説明。
- ・今回初参加のメンバーの自己紹介。

2. 議題

(1)今年の逗子海水浴場のこれまでの感想について

- ・今回の進行について座長より説明
- ・各メンバーが感じた今年の逗子海水浴場の感想を発表

～ メンバーの感想 ～

・7月3日の平日11時頃、渚橋から中央まで歩いた。建築期間は終わっているのに、まだ建築中の海の家があった。また、パラソルを出している店があったが、客待ちなのかどうか微妙である。渚橋下にバーベキューの禁止看板が立っているが、今年の禁止事項が全部書いてあるので、バーベキューに限ったものを立ててほしい。警察へ質問するが、今年は暴力団の動向はどうか。

→7月14日が殺傷事件から1周年となるので、追悼集会のようなものがあるかもしれない。警察が現場で待機することはなく、何かあれば駆けつける。それから渚橋の下のバーベキューは、国道134号となるので、条例ではなく道路上の危険な行為として取り締まることができる。県土木へは、道路であることの明示と橋上からの飛び込み対策をお願いしている。

・国道134号に車を停めて、荷物を降ろして海の家に入っていた。ルールは守ってもらいたい。

・警察のパトロールが今年は多くなった。

・日曜の夕方、中央から東にかけて歩いた。海の家からではなく、134号線沿いの店から音楽が流れていた。

・なんとなく寂れた感がある。

・今までがひどかったのだから、これで良いのではないか。

・毎日散歩している。営業時間は、100%とは言わないが大体守られている。市民や海に遊びに来る人に対して、厳しいルールで良いのではないか。組合パッシングのようになっている。外国人のマナーが気になる。コーラのペットボトルにウォッカやジンを入れて飲んでいるようだ。ルールがきちんと守ってもらわないと、ファミリービーチには遠い。最低限のマナーを守れるまちにしたい。

- ・そういう客を呼び寄せるようになってしまった営業形態がある。
- ・空母ジョージワシントンが横須賀にいないので、米兵はほとんど来ていない。

(2)安全で快適なファミリービーチとしての逗子海岸の具体像について

- ・各メンバーより、来年以降の具体像について意見を発表

～ メンバーの意見等 ～

- ・海岸組合が7月14日まで市の条例規則に従うと言っているのですが、それ以後が不安。
- ・浜がすごく静かになった。ライブ系の営業がなくなったことが影響している。営業時間は段階的に延ばしても良いのではないか。
- ・ライブハウスがなくなって落ち着いたが、飲み放題の店がある。海の家モラルの問題で、何もわかっていない。
- ・店の質、ここは良い、ここはダメなどと選別しないといけないのではないか。
- ・音が問題なのではなく、特定の店や客が問題。早い時間の閉店は残念。
- ・客層の呼び寄せ方に問題がある。1年やってみて、どういう客を呼ぶのか考えてはどうか。歯止めが効かない店がある。
- ・波の音と子どもの歓声が良く聞こえてきて、10年前の雰囲気になった。
- ・逗子で家を建てて子育てしたいという声があるのに、夏だけ逗子らしくなくなるのが残念。
- ・海岸入口で入場料を取って、トイレ整備等に使うのはどうか。お金が発生すると、意識が変わるのではないか。責任感が生まれる。
- ・今は客が多すぎる。ピークの時期は抑制して、それ以外の時期に客を呼ぶ。
- ・営業時間が18時30分までは早いとは思いますが、今年は原点に戻ろうということ。ごみはまだ多い。
- ・昨年と今年があまりにも違い過ぎるので、比べようがない。昨年は若者の泥酔者が2ケタいた。8月にならないと実態が見えないので、今、来年のことを決めてしまうのは危険。
- ・海を家の公募は可能か？
 - 現状は不可能か。県のあり方検討会をやっているが、今年度中に実現するのは難しいか。
 - 海岸組合の中で公募すれば良いのではないか。
- ・行政だけの責任ではなく、自分たちでもしっかりやって来年を考えたい。
- ・7月6日に海岸を見た。にぎわいとしては寂しい。砂浜で若い夫婦が子どもを連れて遊んでいた。
- ・7月15日以降、海の家が自主ルールで20時30分まで営業すると言っている。浜で飲んでいる利用者も、これは自主ルールだと言いだしたらどうするのか。
 - 守ってくださいとお願いをするしかない。
- ・警備報告書の集計表で件数が出ているが、警備員と利用者のトラブルはあったのか。
 - 大きなトラブルはないが、聞き入れてもらえない人もいる。

- ・まだ10日なので、今後はわからない。

(3)その他

- ・座長より、今日のまとめとして、市長と面談する際の参考としたいので、来年の夏についてどのようにしたいのか、決を採りたいとの説明があった。
- ・これに対し、まだ海開きからの期間が短いこと、1万人を超える人出があったときの状況を見ないと判断できない、結論を出すにはまだ早いのではないかとの意見があり、決は採らないこととなった。

3. 閉会

- ・次回のあり方検討会は、7月31日（木）の午後、現地視察を行った後、新宿会館で会議を行う。詳細は別途通知する。